

きりゅう 市議会だより

令和2年8月1日

No.264



**祝！議会改革度調査2019ランキング
総合全国第4位！機能強化部門全国第1位！**

お知らせ

◆次回定例会の開催予定は…

8月26日(水)です。

市議会だよりは、紙面の都合で発言の一部(要旨)を掲載しています。詳しくは、図書館で会議録をご覧ください。

なお、会議録は桐生市ホームページからでもご覧いただけます。



キノピー

令和2年第2回定例会は、5月28日(木)に招集され、6月18日(木)までの22日間の会期で開かれました。

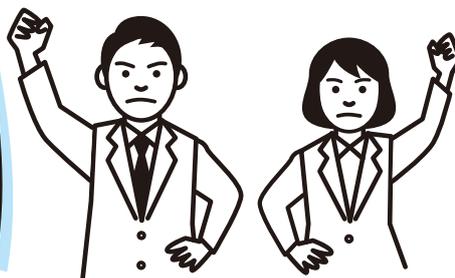
Pick up

- 新型コロナウイルス感染拡大防止対策……P 2
- 議会改革度ランキング……P 5
- 総務委員会で政策提言書を提出……P10
- 令和元年度政務活動費収支報告書……P10

桐生市議会は、いちばん身近な頼れる議会を目指して議会機能の充実強化に努めます。

新型コロナウイルス
に負けるな!

with コロナ



新型コロナウイルス感染拡大防止に 配慮した議会運営を実施

桐生市議会では、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した議会運営について、各派代表者会議をはじめ、議会運営委員会において協議を重ね、第2回定例会においては以下のとおり実施いたしました。



議員及び当局職員等の
座席の間隔を空けて対応

議員及び当局職員等の
マスクの着用並びにマ
スクを着用したままの
発言を許可



議場等の扉類について、
換気を兼ねて開放



そのほか、会議時間短縮のため本会議前に開催している全員協議会については委員長報告を書面で配付し、本会議においては議案等説明を省略いたしました。

また、少しでも3密の状態を回避したいとのことから、一般質問についても議長から時間短縮の協力量求があり、それを受け各会派で調整した結果、5人の議員が行いました。

そのため、当初 23 日間であった会期は 22 日間となり、1 日間短縮されました。

市民の皆様には一般傍聴をご遠慮いただくなどご迷惑をおかけいたしますが、今後も「いちばん身近な頼れる議会」を目指して取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を提出

各常任委員会において協議をし、議長が取りまとめ、桐生市長に要望書を提出しました。要望書の内容は下記のとおりです。

新型コロナウイルス感染症が世界各地に拡大し、日本全国に緊急事態宣言も発出され、事態の収束が未だに見えない中で市民及び事業者は様々な抑制や自粛を強いられています。

本市においても、対策本部を立ち上げ迅速かつ的確に対策を講じていただいているところではありますが、感染拡大を防止し、市民の生命と健康を守り、一日も早く安全・安心な市民生活を取り戻すためには、今後も様々な観点からの支援や施策に取り組み必要があると考えます。

つきましては、市民の声や各種団体のご意見、ご要望等を踏まえ各常任委員会において、市民の生命と健康、生活を守るために何をすべきかを議論し、別紙のとおりとりまとめましたので適切な対応を講じられるよう要望いたします。

※紙面の都合により、かがみ文は5月13日に提出したものを掲載しています。

総務委員会

(令和2年5月13日提出)

I 総務委員会

1. 広報活動について

- 広報車や防災無線を活用した、外出自粛、感染症情報、協力謝礼、市長メッセージなどの広報活動を、感染症が終息するまで継続
- 桐生市ホームページの情報の充実（テーマ別の表示など、情報提供方法の工夫）
- 問合せ窓口への誘導を図るため、国、県、市、社会福祉協議会等の支援策（給付、貸付け、猶予等）についてわかりやすくまとめたチラシの作成及び配布
- 各種公共料金や納税項目に対する支払い猶予について、対象項目の取りまとめ及び周知の徹底

2. 風評被害対策について

- 風評被害についての調査を実施
- 風評被害にあった方への支援策の検討

3. 庁舎での対応について

- 来庁者に対する非接触検温器を用いた検温の実施
- 3密対策の徹底

4. 市税等について

- 新型コロナウイルス感染症の影響で納付が困難となった納税者等に対して、各種市税等についての緩和措置を実施
- ふるさと納税への市内産業応援項目の追加

5. 雇用の確保について

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響で内定取り消しを受けた学生に加え、離職を余儀なくされた方々に対しても会計年度任用職員への任用を拡大

6. 給付金等について

- 特別定額給付金や子育て世帯への臨時特別給付金の速やかな給付
- 市民一人ひとりが感染症拡大防止に対して協力をしてきていることを踏まえ、協力金等の市独自の支援策を検討

7. 災害時の対応について

- 複合災害の発生や避難の長期化を見据えた避難所の確保
- 避難所での感染症拡大を防止するため、3密対策の徹底や、感染症に対応した避難所の確保

経済建設委員会

(令和2年5月13日提出)

II 経済建設委員会

- 地域内通貨（プレミアム付き商品券など）の発行と配布による地元経済への環流策の強化
- 花卉関連業者への経済支援（売上激減に伴い）
- 酪農業者（牛乳消費減への対応等）への経済支援
- 和牛生産者への経済支援
- 国・県と並行した市独自の休業補償の推進
- タクシーを活用したデリバリー事業に対する補助
- 市独自の金融制度の創設
- 出前対応が出来ない飲食店の需要とアルバイトが無くなってしまっている学生等の収入源確保をつなぐ取り組みの策定
- 桐生市の利子補給制度に関し、創業一年未満の事業所を対象とする創業者への支援
- 固定資産税等相当額の補助（固定資産税等額補助）
- 持続化給付金、雇用調整助成金等の申請に際する専門家への依頼費用の補助
- 雇用調整助成金を短期に手元に届けるための一定割合の前倒し貸付
- 雇用調整助成金の補助対象外分を補完
- 経営難に直面する小規模事業者への休業補償
- 事業継続のための事務所家賃や事業用機械器具のリース代など固定費の補助
- 持続化給付金、雇用調整助成金の引き上げ
- 個人事業、中小企業に対する経済的支援（国・県）の案内の明確化（一覧表・フローチャートの作成）
- 市の融資制度相談、つなぎ融資の拡充、雇用調整補助金情報の提供
- 中小企業診断士によるカウンセリング、各種申請手続きの相談等の実施
- 個人事業、中小企業へのテレワーク導入に関する支援
- 事業者支援策のまとめサイトの開設
- 経営相談に対する総合窓口の設置と支援体制の周知
- 観光事業で売上激減の影響を受けている事業者の支援



総務委員会・経済建設委員会の要望書を提出する様子

- ふるさと納税やクラウドファンディングと連携しての「感染症基金」の創設
- オンラインでのテイクアウト、デリバリーサービスの支援
- 新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるために新規事業に取り組む企業・団体への支援
- 産業、金融界において近隣市と差がでないような支援体制の連携
- ウイルス等災害発生時の経済的支援体制の対応と指針の作成
- 在宅勤務者並びに実施企業への対応
- 立地条件の良い市有地を解放する等によるテイクアウト市場の創設
- 外食産業「先払い」チケットの導入
- 上下水道の減免
- 既往債務返済に係る猶予、条件変更に対応するよう金融機関への要請
- 群馬県への「新型コロナウイルス対策実施店舗認証制度」の要望（かなわなければ、桐生市独自制度の創設）

教育民生委員会

（令和2年5月15日提出。なお、かがみ文はホームページに掲載しています。）

Ⅲ 教育民生委員会

1. 医療提供体制の整備等について

- 医療従事者への支援金（風評被害による退職・休職防止支援含む）
- マスクや防護服、フェイスガードなどの医療資材の確保に努めること
- 発熱外来及びPCRセンターの早期設置
- オンライン診療化の実現に向けたインフラ整備の支援

2. 感染拡大の防止等について

- サージカルマスクや消毒液の、医療・介護現場、妊婦への配布
- 桐生市斎場職員への感染症罹患予防対策の強化
- 桐生市斎場職員や葬祭業者、遺族への感染予防の観点において、肺炎を死因とする全ての方に対してPCR検査を実施する
- 感染症リスクが疑われる一般ゴミ（マスク等）の廃棄マナーに関する啓発の強化
- ごみ収集従事者への感染症罹患予防対策の強化
- 院内・施設内感染予防対策への支援（特に透析患者等を受け入れている病院など）
- 軽症者や無症状者の受入れ公共・民間施設のリストアップとガイドライン策定
- 妊娠中の医師、看護師等の感染防止のための休暇取得への配慮
- 桐生厚生総合病院の院内感染防止対策の強化

3. 住民生活の維持について

①心身の健康と安全・安心の確保について

- DV被害の防止に向けた注意喚起・DV被害者の一時的な避難場所の確保
- 乳幼児健診の中止の代替措置の検討
- おたふくや風疹など、他予防ワクチンの接種を現状見合わせている方々への代替機会の提供
- 精神保健福祉士等の専門家による市民向け健康相談の窓口の設置
- 詐欺被害の防止に向けた注意喚起
- 感染者大量発生時を想定したシミュレーションの研究
- 市民窓口のスムーズな対応、混雑（3密）回避策の徹底

②日常生活の維持について

- 介護・保育系など、最前線従事者への支援金給付（風評被害による退職・休職防止支援含む）
- 掲示板や回覧板を用いた、市から市民への喚起情報のより一層の周知徹底
- ひとり暮らし高齢者のケア、孤独死の防止に向けた見守り対策の強化（共同調理場活用、給食センター連携でのひとり暮らし高齢者宅への給食配布）
- 市内外から今後、より多くの対応が予測される斎場の人的対応を含めた支援検討
- フードバンクの拡充
- フードバンク事業の柔軟的な運用（配布基準緩和）
- 新型コロナウイルス感染者や医療・福祉関係者、及びその家族への偏見や差別・いやがらせ等への防止策の徹底
- 臨時休校に伴う家庭学習の支援として、教育現場におけるICT化の前倒し、オンライン授業化の早期実現（黒保根地区におけるオンラインの先行実施）
- 学校給食を含む食材ロスへの対応、給食納入業者への支援策
- 幼・保・小・中における各種取組情報・課題の共有、協力体制構築の促進
- ひとり親世帯への支援として児童扶養手当への加算
- 一斉臨時休校に伴う就学援助認定者の準要保護児童・生徒世帯への学校給食費実費相当額の支給
- 子どもたちに対する良質な情報提供の強化（既取組みの動画配信事業と併せ、文化・芸術・読書・健康づくり分野など）
- 東部児童相談所の児童虐待相談対応の強化
- 虐待防止に向けた、子どもの見守り強化（既存の取組と、オムツ・食品などを届けることによる「会うインセンティブ」提供の仕組みを組み合わせた、アウトリーチによる見守りの強化）
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で一定程度収入が減少した方々を対象とした、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の減免措置
- 生活困窮者対策における社会福祉協議会との連携強化（ワンストップ窓口の設置）
- 学校給食食材提供事業者に対する食材費等の損失補償
- 桐生市から巣立った学生、桐生市に来てくれている学生への応援施策（困難な状況下で奮闘する学生に対し、桐生市特産品の詰め合わせ（黒保根産のお米、桐生市の繊維関連企業が開発したマスクなど）を送付）
- 保育・学校・医療・保健分野における人材バンクの創設（大学（院）生・退職した保育士・教員・保健師・看護師・介護士等、資格や経験を有する方々の人材を発揮できるような仕組みの構築）
- 教員の増員（教員OBや休校中の大学生の活用）
- 学校再開後の教育課程の過密化防止対策の強化
- いじめ防止対策の支援
- 桐生市奨学資金制度の返還に関する猶予、延滞金付加に対する配慮



教育民生委員会の要望書を提出する様子

議会改革度調査2019において、 機能強化部門にて全国1位になりました。

全国の地方議会の議会改革度を調査する早稲田大学マニフェスト研究所の「議会改革度調査 2019」において、桐生市議会は機能強化部門で全国第1位、総合で全国第4位という大変高い評価をいただきました。

この調査は、全国の都道府県議会や市区町村議会を対象に、2019年1月から12月までの1年間の議会改革について、早稲田大学マニフェスト研究所が全国1,788議会を調査し、回答した1,433議会をランキング形式にて公表したものです。この調査の趣旨は、全国の議会で議会改革がどのような状況・傾向にあるのか確認の指標とすること、また議会自身が改革度を数値で把握することにより自己評価や改善を行うことです。この調査では、議会が果たすべき役割として、「情報共有」、「住民参画」、「機能強化」の3つの柱として、それぞれの改革度合を数値化し、ランキング化しています。

今回の調査で、桐生市議会は、委員会調査活動を充実することで、政策的条例の新規制定や見直し改正に繋げているほか、委員会及び議会全体の活動や議会基本条例の評価・検証など、あらゆる場面で「議会PDC Aサイクル」を意識している点が評価されました。調査対象期間において、桐生市議会は新規条例として「持続可能な開発目標（SDGs）を桐生市のまちづくりに生かす条例」と「議会の議決すべき事件を定める条例」の制定、政策提言書として「繊維産業の事業承継に関する提言書」の作成、議会改革に特化した「議会改革調査特別委員会」の設置など「機能強化」に係る活動が充実したほか、「情報共有」では各種SNSを活用した議会情報の発信、「住民参画」では桐生市議会基本条例に基づいた「議会モニター制度」の正式な導入や高校生との「まちづくり討論会」の開催など、身近な頼れる市議会を目指して議会改革に取り組んできました。

今回、桐生市議会の議会改革が全国的に高く評価されたことは大変光栄なことでありますが、ランキングの順位にとらわれることなく、今後も市民の皆様のための議会として、桐生市議会一丸となって、日々、努力していきたいと思います。



政策的条例の制定に向けて協議する総務委員会

「議会改革度調査2019」分野別ランキング 桐生市議会

情報共有	住民参画	機能強化
31位	27位	1位

「議会改革度調査2019」総合ランキング TOP10

順位	議会名
1位	兵庫県 西脇市議会
2位	北海道 芽室町議会
3位	東京都 町田市議会
4位	群馬県 桐生市議会
5位	東京都 多摩市議会
6位	三重県 四日市市議会
7位	大阪府 堺市議会
8位	北海道 福島町議会
9位	岩手県 奥州市議会
10位	石川県 加賀市議会

調査:早稲田大学マニフェスト研究所 議会改革調査部会



高校生とのまちづくり討論会

一般質問

今期定例会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、議長から時間短縮の協力要請があり、各会派で調整した結果、6月18日(木)に、5人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の下のカッコ内は所属会派名



山之内 肇
(公明クラブ)

教育のICT化への取組

質問

どのご家庭でもオンライン学習が活用できる環境をしっかりと整えていただきたいと考えているが、見解は。

答弁

家庭にインターネット環境のない児童生徒も平等に授業に参加できる仕組みにしていくことが極めて重要であると認識している。様々な選択肢の中で現在研究を進めているところだが、「全ての子どもたちの学びを保障できる環境づくり」という観点から早めに方向性を固めていきたいと考えている。

教育現場への人的支援

質問

教育現場における人的支援を早急に行う必要がある。現場のニーズを捉え、積極的に幅広い人材の確保に動くべきではないか。

答弁

教育委員会として、今後の各学校の状況を把握し、どのような人材を必要としているのかを見極めながら、様々な形で人材活用を視野に、積極的に対応してまいりたい。

市独自の給付金制度の創設

質問

総的に地元産業界を支えるため、持続化給付金の対象ではないが、売上減が続く、深刻な状況にある事業者に対し、市独自の給付金制度の創設が必要ではないか。

答弁

国の第2次補正予算の状況などを見定めながら、研究してまいりたい。



インターネット環境がある家庭



久保田 裕一
(そうそう未来)

感染症の影響に対する支援策

質問

企業への感染拡大防止協力金(5万円)の市内居住要件の緩和などを求める意見を伺っている。今後の支援策の展開において、生活を共にするみどり市と連携していくことが必要であると考えているが、桐生市における今後の見解は。

答弁

各市における施策においては、市勢規模の違いなどいろいろな状況の差がある。他

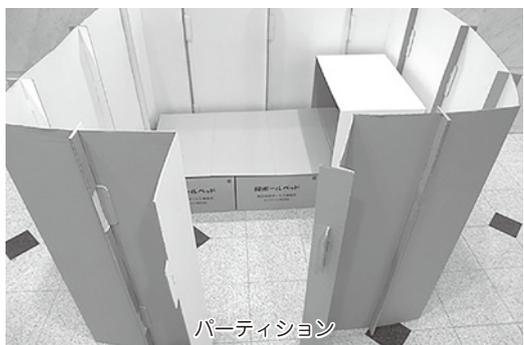
避難所における感染症対策

質問

避難所における感染症対策として、パーティション等の資材を確保することについて、市として備蓄はどのように検討しているか。また、避難所でのパーティション等の設置を想定した訓練等を今後行っていく予定があるのか。

答弁

大規模地震等が発生した場合、災害時の応援協定に基づき市内の段ボール製造会社からパーティション等を各避難所に配送されることになっている。最低限のパーティション等の資材を確保することは必要と考えているので保管場所等について検討してまいりたい。また、パーティション等の組み立て実習を訓練に取り入れ、自主防災会や自治会等と連携して地域防災力の向上を図ってまいりたい。



パーティション



渡 辺 恒
(日本共産党議員団)

中小零細事業者への支援

質問 新型コロナウイルスにより様々な影響を受けている事業者の生業を守る観点で、家賃補助や国保税、介護保険料などの市税等の減免による支援政策の実施が必要と考えるが、当局の見解は。

答弁 新型コロナウイルスの感染拡大により減収となった事業者に対しては、対策本部会議で検討し、国の2次補正予算の状況を見ながら支援メニューの活用について適切に対応していきたい。

生活保護の窓口対応

質問 窓口対応で十分な制度の仕組みが説明されていないとの声が寄せられている。生活保護を申請される人に寄り添った対応、丁寧な説明をしていた

だきたいが、当局の見解は。

答弁 生活保護の相談窓口では相談者の自立した生活の確立を目指し、生活保護法の趣旨に基づいて、個別的事情を確認しながらご理解していただけるように十分に時間をかけて懇切丁寧に対応している。

質問 窓口対応での説明の仕方や説明内容の自己チェックの必要性について、当局の見解は。

答弁 査察指導員2名の配置により、常日頃から窓口対応や電話対応、また各問題への対応を組織的に検討する中でチェックを行っている。



桐生市役所



河原井 始
(クラブ21)

長期間休校への対応

質問 家庭の事情で十分な学習環境を得られない子どもがいる一方で進学塾ではオンライン授業などを行っており、休校期間が予想以上に長引き、学習の遅れや学力の差など、子どもの教育格差はますます広がっている。今後、学びの保障と学力の確保をどのように進めていくのか。また、授業日の確保について、県内他市の状況は。

答弁 年度初めから臨時休業期間があったことによるスタートの遅れについては、夏季休業期間を8日、冬季休業期間を1日短縮し振替授業を行うことや、学校行

事の縮小等に伴って生まれる時間を活用するとともに、県教育委員会が作成した例を参考に指導計画の精選を行うことで、スタートの遅れを取り戻す取り組みを行う。年間の授業日数で比較すれば、180日前後で、県内他市町村とはほぼ同様になり、今年度指導すべき内容は今年度中に指導できるよう計画している。また、学力の差については、6月第1週・第2週の慣らし期間で、臨時休業中の課題を回収し、その取り組み状況を確認したり、課題を活用



授業中の風景

した授業を行う際に、児童・生徒の様子を観察したりすることで、一人一人の学習状況を把握し、今後授業における補充や、必要に応じた個別の支援を行うことで対応していきたい。



関 口 直 久
(日本共産党議員団)

抗体検査の実施

質問 感染の広がりを把握する抗体検査を市として実施する考えは。

答弁 抗体検査は血液採取による検査のため鼻から検体を採取するPCR検査と比較して飛沫感染リスクが少ないと認識しているが、抗体有りの場合、現状ではPCR検査が必要となり、抗体の存在が確認されても再度感染しないわけではない。また、検査後の



元気に遊ぶ児童

対応について国等から明確な指示が示されていないため、今後の国の動向や情報を収集し有用性について研究していきたい。

教職員などの増員と負担軽減

質問 学校再開に当たり、教職員などの増員と負担軽減について。

答弁 再開後の学校現場は、新型コロナウイルス感染症対策、児童生徒の心のケア、限られた期間での学力の保障など、これまでにない対応が必要である。教職員が元気で児童生徒が楽しく充実した学校生活を送れるよう学校への人的支援を進めていきたい。

質問 人的支援を国に要求する考えは。

答弁 今年度市内の35名の教育活動支援員を配置し学級や学年を複数の小集団に分けて少人数指導が行える体制をとっている。学級編制基準や教職員定数の改善については引き続き国や県へ要望していきたい。

令和2年 第1回及び第2回臨時会 議案と結果

○：賛成 ×：反対 △：退席 -：除斥 欠：欠席

特集

一般質問

議案番号・議案		議員氏名														結果								
		石波	工藤	飯島	歌代	渡辺	関口	園田	人見	近藤	久保	辻	田島	丹羽	山之内	佐藤	佐藤	北川	新井	岡部	河原	福島	周藤	
第1回臨時会	報告第1号	専決処分（桐生市市税条例等の一部改正）の承認を求めるについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	報告第2号	専決処分（桐生市都市計画税条例の一部改正）の承認を求めるについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	報告第3号	専決処分（桐生市地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正）の承認を求めるについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	報告第4号	専決処分（桐生市国民健康保険税条例の一部改正）の承認を求めるについて	○	○	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	報告第5号	専決処分（令和2年度桐生市一般会計補正予算（第1号））の承認を求めるについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	議案第33号	令和2年度桐生市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
第2回臨時会	提出 議案第66号	令和2年度桐生市一般会計補正予算（第5号）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

定例会概要

市議会の活動ほか

人事案件

市議会は、次の人事案件14件に同意しました。

農業委員会委員

山形栄子氏（新任）	中島篤氏（新任）	富田正次郎氏（新任）	津久井善友氏（新任）	新井隆氏（新任）	福島賢一氏（再任）	山形隆氏（再任）	矢野鉄男氏（再任）	峯岸英司氏（再任）	星野昭彦氏（再任）	坂本久美子氏（再任）	川口賢一氏（再任）	今泉芳雄氏（再任）	井田秋雄氏（再任）
-----------	----------	------------	------------	----------	-----------	----------	-----------	-----------	-----------	------------	-----------	-----------	-----------

請願の審査結果

この定例会では、請願5件の審査を行い、その結果、1件が不採択、4件が閉会中の継続審査となりました。

◎不採択となった請願

付託委員会	受理番号	件名
経済建設委員会	第3号	「鳴神山登山口にトイレの設置」を求める請願

◎継続審査となった請願

付託委員会	受理番号	件名
総務委員会	第1号	「『核兵器禁止条約の署名・批准を求める』意見書」を政府にあげる事の採択を求める請願
教育民生委員会	第4号	若い人も高齢者も安心できる全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める請願
	第5号	年金支給の隔月支給を毎月支給に改める請願
	第6号	介護保険の改善を求める請願

陳情の審査結果

令和2年6月2日開催の教育民生委員協議会及び令和2年6月10日開催の総務委員協議会において、それぞれ陳情1件の審査を行い、その結果、1件が不採択、1件が閉会中の継続審議となりました。

◎不採択となった陳情

付託委員会	受理番号	件名
総務委員会	第1号	桐生市市役所駐車場の使用条例、規則等の制定についての陳情

◎継続審査となった陳情

付託委員会	受理番号	件名
教育民生委員会	第2号	超高齢化社会に対応した和光方式の拠点に旧中島邸活用についての陳情

「公共交通に関する提言書」を提出

総務委員会では、令和3年4月の市内県立高校の統廃合に併せたおりひめバスの見直しに向けて市民に寄り添った公共交通を構築していくために、桐生市として現状の変化に即した適切な対応が必要と考え、研修会も開催し、協議を重ねてきました。当市の公共交通が継続的に維持され、市民生活を支える重要な社会インフラとして発展していくために「公共交通に関する提言書」を令和2年6月10日に市長に提出いたしました。

提
言
事
項

1. 公共交通の連携強化について
2. 公共交通の需要喚起について
3. おりひめバスについて
4. 地域内交通について
5. 低速電動バス eCOM-8 (通称：MAYU) について
6. 新型コロナウイルス感染症への対応について

※なお、全文はホームページに掲載しています。



令和元年度

政務活動費 収支報告書

政務活動費は、地方議会の活性化や議員の調査研究その他の活動基盤の充実等を図る観点から、これらの活動に必要な経費の一部を助成するものです。

当市では、桐生市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派または無会派議員に対し、議員一人あたり年額380,000円を半期(4月、10月)ごとに交付しています。

収支報告書には、原則、1円以上の支出に対し領収書の添付を義務付けており、年度ごとに精算しています。支出額が交付額に満たない場合には、その残余额を返還しています。

単位：円

交付額

会派及び無会派議員名	創志会	そうぞう未来	クラブ21	公明クラブ	日本共産党議員団	飯島英規	歌代公司	合計
会派及び無会派議員数	7人	6人	3人	2人	2人	1人	1人	22人
6月～9月分	886,666	760,000	380,000	253,333	253,333	126,666	126,666	2,786,664
10月～3月分	1,330,000	1,140,000	570,000	380,000	380,000	190,000	190,000	4,180,000
合計	2,216,666	1,900,000	950,000	633,333	633,333	316,666	316,666	6,966,664

単位：円

支出額

会派及び無会派議員名	創志会	そうぞう未来	クラブ21	公明クラブ	日本共産党議員団	飯島英規	歌代公司	合計
研究研修費	24,880	3,000	8,340	0	146,210	0	0	182,430
調査旅費	367,430	0	0	0	0	0	0	367,430
資料作成費	1,274,916	590,772	116,757	37,422	161,910	0	340,340	2,522,117
資料購入費	456,783	430,569	256,848	191,770	101,079	0	93,622	1,530,671
広報費	360,014	551,737	502,060	0	15,200	0	0	1,429,011
広聴費	0	64,082	91,700	0	0	0	0	155,782
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の経費	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2,484,023	1,640,160	975,705	229,192	424,399	0	433,962	6,187,441

※この表は、25期議員(任期：令和元年5月2日から令和5年5月1日)に交付された、令和元年6月分から令和2年3月分までの10か月分を集計しています。
 ※支出総額が交付額を上回る場合には、その差額は会派及び無会派議員の負担となります。

水質調査特別委員会

期 日 令和2年1月30日～31日

視察項目

- 「広域水質管理センター（神奈川県内広域水道企業団）」について《神奈川県海老名市》
- 男川浄水場における水質管理等について《愛知県岡崎市》



議会改革調査特別委員会

期 日 令和元年11月12日～13日

視察項目

- 議会改革の取り組みについて《静岡県掛川市》
- 議会改革の取り組みについて《愛知県岩倉市》



桐生市議会では、他の自治体で取り組まれている先進事例について調査・研究し、今後の市政に反映させるため行政視察を行っています。また、その成果を議会基本条例に基づき、市長に提言しています。今回は、3委員会についてご紹介いたします。詳しくは、桐生市ホームページに視察報告書を公開しておりますのでご覧ください。

行政視察

行ってきました

公共施設のあり方等調査特別委員会

期 日 令和2年1月16日～17日

視察項目

- 公共施設マネジメント推進事業について《静岡県焼津市》
- 公共施設マネジメントの取り組みについて《三重県桑名市》



第1回臨時会を

5月15日に開催しました

令和2年第1回臨時会が、5月15日に招集され、1日の会期で開催されました。

この臨時会では報告5件、議案1件の審議を行い、それぞれ承認または可決されました。

全員協議会

市議会は、7月1日に全員協議会を開催し、下記の件について当局から説明を受けました。

- 桐生市役所本庁舎の整備について

第2回臨時会を

7月10日に開催しました

令和2年第2回臨時会が、7月10日に招集され、1日の会期で開催されました。

この臨時会では、議案1件の審議を行い、可決されました。

意見交換会

令和2年第2回定例会の議会報告会・意見交換会につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、開催中止とさせていただきます。

ご参加、ご来場のご検討いただきました皆様、ご了承の程よろしくお願いたします。

議会報告会

議員の暑中見舞状・寄附などは法律で禁止されています。



公職選挙法により、議員は次のことを禁止されています。市民の皆さんのご理解をお願いします。

- ◎暑中見舞状などのあいさつ状を出すこと。
- ◎寄附をすること。
- ◎本人が出席しない慶弔に祝儀や香典を出すこと。

表彰

されました



右から北川議長、関口議員、佐藤議員

5月27日に開催された「第96回全国市議会議長会定期総会」において、佐藤幸雄議員が、議員として15年以上その職にある者として一般表彰を受賞され、関口直久議員が、議員として25年以上その職にある者として特別表彰を受賞されました。また、併せて関口直久議員が、永年在職議員顕彰されました。

なお、北川久人議長には全国市議会議長会評議員、全国市議会議長会建設運輸委員会委員として顕著な功績が認められ、全国市議会議長会会長から感謝状の贈呈がありました。



議長記者会見

6月18日に北川議長による記者会見を開催しました。会見では、「議会改革度調査2019」及び「公共交通に関する提言書」について発表しました。



ごあいさつ

市民の皆様には平素より桐生市議会の活動にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

本市議会においては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第2回定例会等において様々な対策を講じました。一般質問については、すべての議員のご理解、ご協力によりまして、少しでも密になる時間を短縮させるため、会派内での人数調整や発言時間短縮のご協力をいただき、通常より少ない5人の議員で行いました。また、各常任委員会から出た意見を取りまとめ、「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書」を市長へ提出いたしました。今後とも、状況をみながらしっかりと取り組んでまいります。

さて、早稲田大学マニフェスト研究所が行っている「議会改革度調査2019」のランキングが発表され、機能強化部門で全国第1位、総合で全国第4位という大変高い評価をいただきました。

今後とも議員22名と事務局一丸となって桐生市の持続的発展のため、専心努力を傾注して参る所存です。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。



岡部 純朗 副議長



北川 久人 議長

宝くじ公式サイトで宝くじを購入できるようになりました!

宝くじ公式サイトはコチラから



お得な特典、便利なサービスいろいろ! 宝くじ公式サイト会員登録ステップ

STEP1
「宝くじ公式サイト」を検索!
メールアドレスの登録(仮登録)
「宝くじ公式サイト」を検索して、宝くじ公式サイトの新規会員登録ページでメールアドレスを登録(仮登録)します。

STEP2 会員情報の入力(会員登録)
① 入力いただいたメールアドレス宛に、メールが届きます。
② メールに記載されている会員登録用のURLをクリックします。
③ 画面に従って、氏名や生年月日等の情報を入力いただくと新規会員登録が完了します。
宝くじ売り場でポイントをためる/つかうための手続きは以上で完了
宝くじ公式サイトでのネット購入をご利用の方は、引き続きSTEP3の手続きをお願いします。



STEP3 決済情報の入力
ネット購入をご利用される方は、宝くじを購入するための「クレジットカード情報」および「当せん金のお受け取りに利用する「口座情報」をご登録ください。
以上で、カンタン・便利な宝くじの「ネット購入」がご利用いただけるようになります!

本件に関するお問い合わせ先 宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)
受付時間 10:30~18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く) ※電話番号を十分ご確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。

桐生市議会

検索

<http://www.city.kiryu.lg.jp/shigikai/>



LINE



フェイスブック



ツイッター